



スポーツの秋・文化の秋・食欲の秋
農芸の秋は、実りの秋!



第六十八回体育祭

9月12日(土)に第68回体育祭が行われました。今年度は、練習の段階から天候に恵まれ、本番当日でもカラッと晴れた気持ちのいい青空の下で開催することができました。来賓・保護者・OBの方々など多くの方々には足を運んでいただき、大いに盛り上がる体育祭となりました。開会式の行進は晴れわたる空の勢いそのままに堂々とした立派なものを見せてくれました。運動競技の部では、昨年優勝した2年生(赤組)が運動能力の高さを見せつける一方、3年生(青組)も意地を見せ最後まで結果が分からぬ大接戦でした。

第 155 号
 平成 27 年 10 月 1 日
 編集・発行
 市来農芸高校広報係
 いちき串木野市湊町 160
 TEL (0996) 36-2341
 発行責任者
 校長 本村 信一

応援の部においてはどの応援団も工夫をこらし、夏休みから練習に取り組んでいました。3年生の応援団演技は3年間の集大成をみせつけるような重厚な演技でした。2年生はメリハリの効いた演技で会場を沸かせてくれました。1年生(白組)は1年生とはとても思えないくらい完成度の高い演舞を披露し、今後への期待を抱かせてくれる素晴らしいものでした。

今後文化祭など多くの行事がありますが、体育祭同様各学年力を合わせて頑張りたいと思います。とても感動的な体育祭でした。

〈結果〉
 運動競技の部 優勝・赤組

応援の部
〈大会新記録〉 優勝・青組
 2B 和田涼暉(和泊中)
 農芸力じまん 13分18秒



-鶏の掴み取り-

-応援合戦(3年生)-

-綱引き(2年生)-

-農芸力じまん(1B上原君)-

3年生進路活動開始

いよいよ本年度も、9月16日から就職試験が始まっています。就職を希望している3年生の内、ほとんどが1回目の試験を終えました。すでに結果が出ている企業もあります。合格であれば良いのですが、不合格だった場合は、気持ちを切り替えて次の受験に向かわなくてはなりません。さらに10月からは進学試験も始まります。3年生全員の進路実現に向けて頑張ってください。

日本童話祭・第32回全国児童生徒俳句大会

5月5日(火)に大分県でおこなわれた日本童話祭の協賛行事である第32回全国児童生徒俳句大会に本校の生徒が多数特選・入選を果たしました(応募総数14,718句)。作品をご紹介します。

〈特選〉

2A 藤川 洋平(獅子島中)
 いか釣りの竿うりに反る冬の海

3B 関山 健(東市来中)
 出汁の染む大根母のおでんかな

2A 鉦之原 龍(東市来中)
 鴨の群れくさびをなして飛び立てる

2A 流合 萌映(市来中)
 実習の白菜鍋にして囲む

2A 盛山 裕希(緑丘中)
 湖に映る水仙揺れにけり

2A 田中 勇氣(吉野東中)
 ストープに寄る黒山の人だかり

2B 大重 美咲(伊集院北中)
 凍風や子牛を素手でくしけする

2D 津之地 紗希(松元中)
 みぞれ降る放課後一人針運ぶ

2D 武田 亜美(天保山中)
 凧やハウスの中で畝立てる

3A 川畑 玖穂(平成中)
 くしゃみするネコをあぐらの窪に乗す

3B 永井 都紀乃(桜丘中)
 悴かめる手を擦り豚舎掃除かな

第31回ふれあい書道展
 6月に第31回ふれあい書道展(全国書画展覧会運営委員会主催)が開催されました。本校の生徒も受賞を果たしました。

〈筆都大賞〉
 1B 浮邊 祥佳(清水中)

県共進会へ連続の出品決定
平成27年度秋季畜産共進会

畜産部は、9月16日(水)に鹿児島中央家畜市場で開催された鹿児島中央地区秋季畜産共進会に4頭の牛を出品し、若雌第2区「みさき号」・「さとみ号」、若雌第3区「ひかり号」・「ふみか号」とすべての出品牛が最優秀賞を受賞することができました。そのうち若雌第3区のひかり号は最優秀賞第1席と



-畜産部と「ひかり号」-

若い目

「子どもの笑顔を守る」 農業経営科 3 年

櫻井 竜太郎

「平和」という言葉は楽園や天国をイメージさせ、私には遠い存在のように思える。今も世界のどこかで銃を持ち人を殺している事実がある。怖くても泣き声を潜めて生きている人もいるだろう。幼い子どもは親に甘えたくても甘えることも許されないのではないだろうか。

「世界では戦争に苦しんでいる人がいるんだぞ」と、父は幼い私に話をしてきた。父から怒られ兄とけんかをし、学校でも嫌なことがある、そのたびに生きていくだけで苦しいと考えることがあった。幼いころの私は、自分だけが苦しく誰よりも悲しいと思っていた。世界がなかなか

平和にならないのは、私のように、自分本位の考え方をする人が多いからではないだろうか。

沖縄の米軍基地周辺でもいんなな事件が起こっている。女性が被害者になる事件などを耳にして、許せないという気持ちになる。幼いころから教わってきた他人のことを考え思いやる気持ちを、心の中に大切に持つておきたいと思う。

嫌なことは相手にしない。困っている人がいたら助ける。このようなことを心にとどめておくことが平和な世界を作っていく第一歩になると思う。

子どもたちの笑顔を守るのは大人の役目だ。私ももう大人と呼ばれる年齢になった。平和を願う一人として、行動していきたい。

(平成 27 年 8 月 13 日(木) 南日本新聞「若い目」掲載)

職員コラム

「花に愛情を注ぐ」

農業経営科

草花 岡本広宣

皆さんの家に以前購入したシクラメンの株はないで

しょうか? 毎年花を咲かせる株、葉は元気だけれども花があまり咲かない株、球根むき出しで葉の少ない株、もしかすると球根まで腐れてしまった株もあるかもしれません。いかがでしょう? 後者の球根まで無くなってしまう株はどうしようもありませんが、球根さえあれば手入れをして充分楽しむことが出来ます。今回はその手入れ方法について述べたいと思います。

シクラメン栽培には、仕上げの段階で“葉組み”という作業をします。葉組みとは、葉を株の中心から放射状に広げる作業です(イメージとしては葉全体がドーナツの様な形)。そうする事で株の中心に日の光が入り、新葉が発生しやすく蕾も中心に集まってくる(花の数は葉の数に基本的に比例する)。葉組みの要領としては、

①放射状に開くため、絡んだ葉柄をほぐし豆葉(葉柄が短く中心を塞いでいる葉)を3枚位と5cm以上の蕾を引き抜く。

②葉柄の長い葉を短い葉の下に次々と並べ変えていく

(屋根瓦のように段階的に)。

③葉組みは全体で2〜5回行うが、中心の蕾が増え葉に支えられてきたら葉組みは終了。

最初は葉柄を折りそう怖いかもしれませんが、勇気を出してやってみて下さい。自分で綺麗に瓦のような葉組みが出来たら愛情が湧いてくると思います。ただし、綺麗に咲いている株は葉組みしないで下さい(支えを失って花が倒れます)。

10月のおもな学校行事

- 2日(金) 秋季地区大会
- 6日(火) 農業技術検定実技
- 8日(木) 文字力テスト⑤
- 13日(火) ~16日(金) 2学期中間考査
- 19日(月) ~23日(金) 2年職場体験学習
- 20日(火) ~22日(木) 農業クラブ全国大会(群馬)
- 29日(木) 文字力テスト⑥

農芸市場のご案内

農芸市場開催日: 6,13,20,27日(火曜日)

販売時間: 14:00~

販売予定品目

<野菜>

オクラ、ほうれん草、なす・・・小売り形状で 100円

<卵>

Lサイズ・・・220円

2Lサイズ・・・230円

<加工品>

黒豚味噌・・・250円

マグロ味噌・・・300円

イチゴジャム・サワーポメロジャム・・・250円

ミカンジュース・・・100円

<鉢花>

シクラメン・・・価格は鉢の号数次第

たくさんのご来場お待ちしております。